

第171期 中間報告書

平成28年4月1日～平成28年9月30日

北海道ガス株式会社

証券コード：9534





お客さまとともに新たなエネルギー社会を創り上げます

代表取締役社長 大槻 博

Q1 電力事業に4月から参入しましたが、お客さまの獲得状況はいかがですか？

地域の営業拠点「フレアスト」をはじめとする、当社グループの接点機会の活用と、北海道内の都市ガス事業者との連携により、電力の販売活動を積極的に展開しています。特に、巡回・対面営業を強化した結果、電力のお申し込み件数は順調に増加しており、11月現在で4万5千件を超えるお客さまに当社の電気をお申し込みいただいております。引き続き、巡回・対面営業のさらなる強化と効果的なイベント・キャンペーンを実施することで、今年度の目標であります5万8千件の達成を目指します。

Q2 「2016中期経営計画」の取り組み状況についてお聞かせください。

「総合エネルギーサービス事業」の本格展開に向けて、「2016中期経営計画」の3本柱であります「ガス事業基盤の強化」「電力事業の推進」「北ガス版エネルギーマネジメントサービスの展開」に積極的に取り組んでいます。

「ガス事業基盤の強化」につきましては、天然ガスコージェネレーションシステムの普及拡大などに加え、都心部などのガス導管未整備地区におけるガス導管延伸と燃料転換営業を積極的に推進しています。これによりガス普及率の向上と将来にわたる顧客基盤の形成を着実に進めていきます。また、石狩LNG基地2号タンクが竣工したことによ

り、供給の安定性に加え、長期にわたる原料調達多様化の基盤を整備することができました。「電力事業の推進」につきましては、先ほど申しあげました営業活動とあわせて、電源の調達・整備を進めています。本年12月からは、当社が事業参画する「苫小牧バイオマス発電所」からの調達を開始する予定です。また、石狩LNG基地内に建設を予定している高効率ガス発電設備につきましては、来春の着工に向けて準備をスタートしました。今後も、効率的で環境に優しく、経済性の高い電力供給に向けた取り組みを着実に進めていきます。「北ガス版エネルギーマネジメントサービスの展開」につきましては、環境省の実証事業の採択を受け、当社独自のHEMS[※]の開発を進めています。現在、札幌市内の一般家庭100件に独自開発のマルチセンサーを取り付け、住環境データの収集・分析を行っており、2018年度の市場導入を予定しています。

※HEMS (Home Energy Management System)
住まいの快適性の向上や省エネのために、エアコンや給湯器、照明等のエネルギー消費機器と、ガスコージェネレーション等の創エネ機器をネットワーク化して、家庭のエネルギー利用を制御・管理するシステム。

Q3 「総合エネルギーサービス事業」について説明をお願いします。

当社グループの目指す「総合エネルギーサービス事業」とは、ガスと電気の最適な組み合わせにより、積雪寒冷地に適した新たな省エネルギーシ

ステムを構築し、持続可能な社会を実現することです。具体的には、都市ガスの導管網を最大限活用し、天然ガスコージェネレーションシステムや燃料電池・コレモといったマイホーム発電の普及拡大により、事業所や家庭ごとに発電するとともに発電時の排熱を効率的に利用します。また、発電事業では、太陽光・風力・バイオマスなどの地産地消の再生可能エネルギーを効果的に組み合わせます。さらに、先ほど申しあげました北ガス版エネルギーマネジメントサービスにより、エネルギーの見える化などを通して、お客さまとともにエネルギー消費量とCO₂排出量を削減しながら快適な暮らしを実現してまいります。そして、これらの取り組みを推進し、北海道の地域特性を考え、持続可能な社会を支える新たなエネルギー社会の創造を目指してまいります。

Q4 株主の皆さまへメッセージをお願いします。

北ガスグループは、エネルギーの未来を見据え、地域に根差し、地域社会とともに発展する「総合エネルギーサービス事業」の展開を推進してまいります。株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

新しいお客さまのご紹介

雪印メグミルク(株) 磯分内工場さま/2016.10稼働



各種乳製品を製造する工場の設備更新に伴い、LNGをご採用いただき、LNGサテライト供給がスタートしました。

Jファーム 丘珠工場さま/2016.12稼働



天然ガスと木質バイオマスを組み合わせ、温室内に熱とCO₂を供給し、年間を通して高品質のトマトを安定供給する新時代の農業プラントです。

クイーンズホテル千歳さま/2016.9オープン



新千歳空港から車で10分の好立地にあり、大浴場とサウナを備え持つ当ホテルは、館内の冷暖房・給湯・厨房すべてに天然ガスをご採用いただきました。

医療法人社団 高翔会 北星記念病院さま/2016.11開院



北見市にある当病院は、移転改築に際し、天然ガスの環境性と供給安定性をご評価いただき、冷暖房・給湯・厨房のすべてに天然ガスをご採用いただきました。

北海道ガスの
マスコットキャラクター
「てん太」です。



「北国の快適な暮らしの実現」に向け、技術開発と人材育成を強化します
北海道のエネルギー・環境技術の発信拠点として、地域に貢献します

技術開発研究所

低炭素社会実現に向けた先進技術の開発への取り組み

寒冷地技術開発

寒冷地向けマイホーム発電「コレモ」「エネファーム」や空調システムなど、北海道の厳しい気候風土においても、安全かつ高いパフォーマンスを発揮する機器を開発します。

エネルギーシステム企画

お客さまニーズと先進技術のマッチングを図り、省エネかつ快適なシステムを企画・提案します。

天然ガス供給技術開発

強固な天然ガスインフラを効率的に建設するための工法や、高い安全性を維持するための技術を開発します。

地域の研究機関・大学との連携

若手研究者を支援する「大学研究支援制度」や、地域の研究機関・大学との共同研究を通じて、低炭素社会の実現に向けた幅広い技術の開発に組み込み、地域社会に貢献します。

札幌東ビルの実験室



大型環境試験室



コージェネ実験室



ガス機器実験室

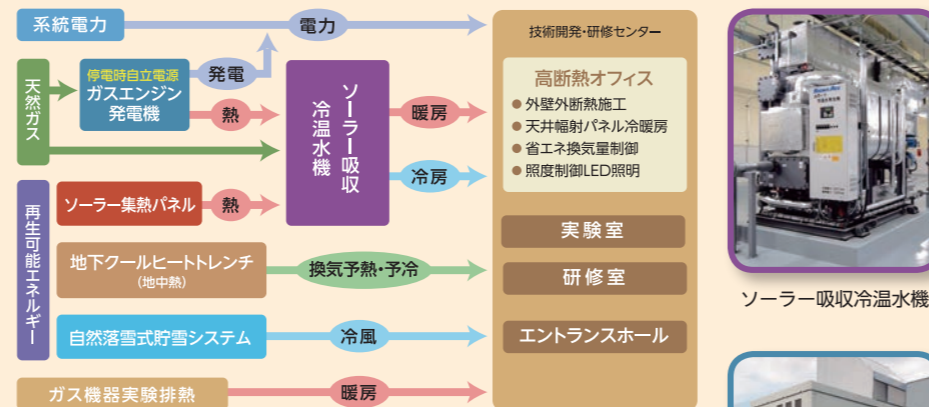
マイナス25℃という北海道の厳しい屋外環境を再現し、試験室内に設けた模擬住宅では屋内環境の試験が可能です。この施設から、寒冷地においても高い省エネ性と快適性を発揮するシステムを生み出しています。



北海道の快適な暮らしを支える技術の発信拠点

天然ガス高度利用技術と自然エネルギーの融合を目指す

当ビルのエネルギーシステムフロー



屋上に設置されたソーラー集熱パネル



貯雪塔内部



クールヒートトレンチ



高断熱オフィス空間



天然ガスコージェネレーションシステム

当ビルのエネルギーシステムでは、ガスコージェネレーションが発電の際に発生する排熱とソーラー集熱パネルの熱を吸収式冷温水機に投入し、冷暖房に利用しています。さらに自然落雪を利用した雪冷房システムや地中熱を利用したクールヒートトレンチ換気システム、ガス機器の試験で発生する排熱の回収・利用システムなど、さまざまな環境・省エネ技術を実証しており、これらが削減するCO₂の量は、札幌ドーム1個分の森林の吸収量に匹敵します。

人材開発センター

お客さまの安全安心を守り、事業基盤を支える人材育成への取り組み

プロフェッショナルな「人材」の育成

業務に関わる一人ひとりが専門知識と高度な技術・技能を身につけ、常に安全に対する高い意識を持って行動できるプロフェッショナルな人材を育成します。

作業品質の向上

ガス工事や機器設置工事、機器修理作業等を安全かつ効率的に実施するため、当社資格制度規程に基づく有資格者を養成します。また、日本ガス協会内管工事資格制度講習機関、ガス機器設置スペシャリスト特定講習機関にも認定されており、全国統一資格者の有資格者を養成します。

道内ガス事業者さまとの技術連携

教育研修コースの開放や技術連携により、ガス工事の新技术・新工法の普及促進や、最新機器の設置工事やメンテナンス技術の取得を通じ、技術力の強化やガスの普及促進につなげます。

札幌東ビルの研修室



緊急保安総合研修室



ガバナ研修室



大型機器研修室



導管工事研修室

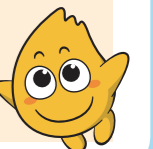
修理技能向上への取り組み(修理技能コンテスト) 保安技能向上への取り組み(緊急保安安全合同訓練)



札幌市環境配慮型建物 CASBEE札幌「Sランク」に格付

良好な生活環境が確保された持続可能な都市の実現を目指し、「環境に配慮した建築物」の普及・促進を図ることを目的に札幌市が設けた制度「CASBEE札幌」において、札幌東ビルは再生可能エネルギーの採用等による低炭素社会モデルとなる施設づくりを目指している点が高く評価され、最高の「Sランク」に格付けされています。

2014年度
グッドデザイン賞にも
選ばれたんだよ。





「2017冬季アジア札幌大会」の
オフィシャルスポンサー契約を締結



秋元札幌市長・大会マスコット「エンズモン」と一緒に



オフィシャルスポンサー調印式

来年2月に開催される「2017冬季アジア札幌大会」は、約30の国と地域が参加する総合国際スポーツ大会です。当大会はアジア地域のウィンタースポーツの普及・発展に大いに寄与するとともに、北海道の魅力を世界に発信することで地域社会の発展につながる大会として期待されています。当社はオフィシャルスポンサーとしてPR活動などを積極的にを行い、当大会の成功に貢献し、地域を盛り上げてまいります。



「札幌ドーム」見学会

「札幌東ビル」保安訓練

第6回株主さま施設見学会の開催

今年の施設見学会は、「石狩LNG基地・PRセンター」のほか、新企画として「札幌東ビル 技術開発・研修センター」では、保安訓練のデモンストレーションのご見学や、当社ショールーム「サガティック」では、クッキングスクールにご参加いただき、ダッチオープン料理などで秋の味覚を味わっていただきました。また、当社のお客さま「札幌ドーム」では、天然ガスコージェネレーションシステムとプロスポーツ選手が使用するブルペン・ロッカー室などをご見学いただきました。



「サガティック」クッキングスクール

親子でエネルギーを学ぶ
バスツアーの開催



「苫小牧バイオマス発電所」間伐材の前でのこぎりで間伐を体験

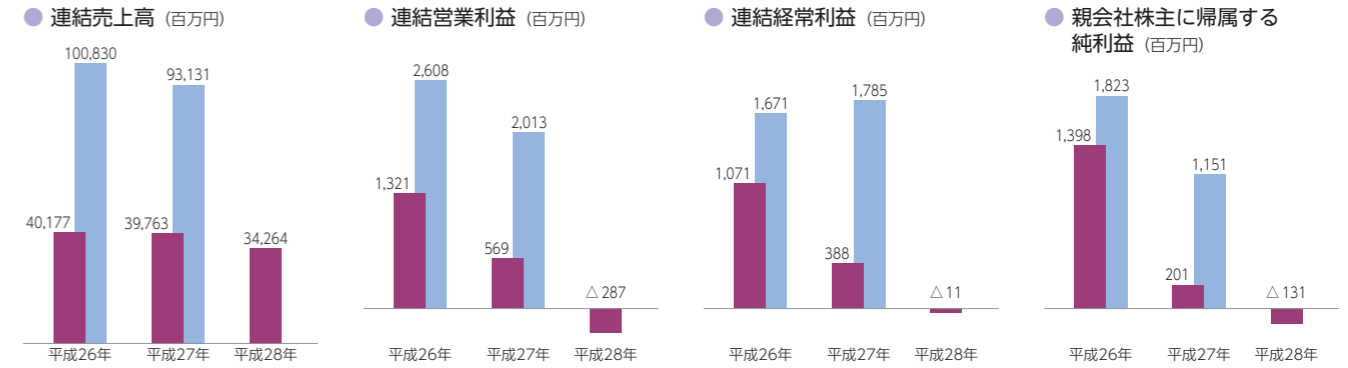
当社が目指す環境に優しいエネルギーシステムを理解していただく活動の一環として、親子20組を対象としたバスツアーを開催し、札幌東ビルの技術開発研究所では、燃料電池の実験やマイナス25℃の環境試験室に入るなど、省エネ施設をご見学いただきました。また、むかわ町にある三井物産似湾乙山林を訪れ、「間伐」について学び、実際に体験いただいた後、苫小牧バイオマス発電所に向かい、木質バイオマス発電について理解を深めていただきました。



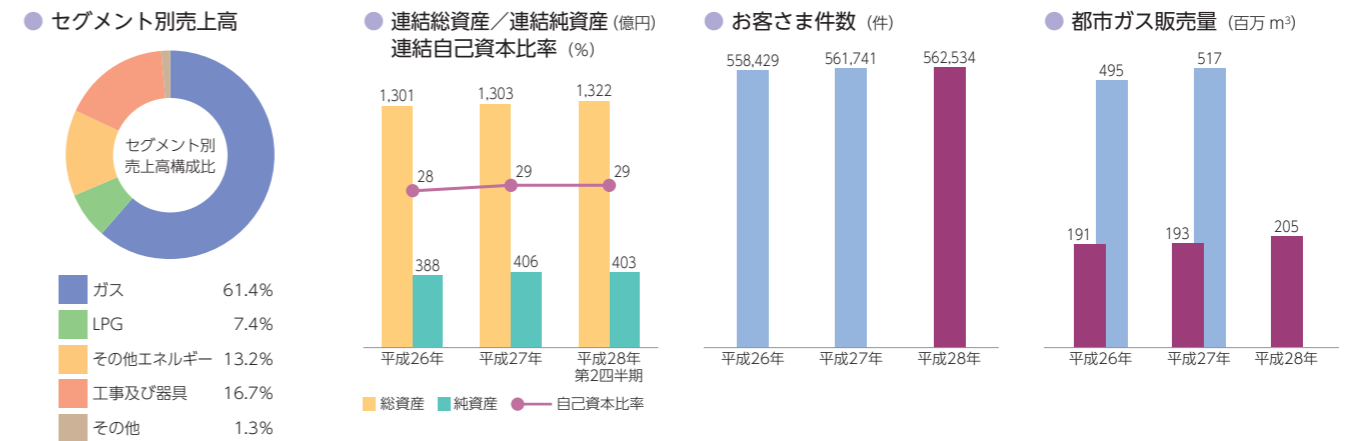
「札幌東ビル」セミナールーム

燃料電池実験

Highlight
業績ハイライト



(注1) 下記のセグメント別売上高には、セグメント間の売上高を含んでおりますが、連結売上高には、これを含んでおりません。



当第2四半期連結決算ポイント解説

ガス販売量はお客さま件数が増加したこと等により増加いたしました。売上高は原料費調整制度による販売単価の減少等により減収となりました。また、売上高の減少に加え、ガスの原材料の在庫影響による粗利の減少等により、経常損失および純損失を計上いたしました。
なお、当社グループの連結業績は、冬季から春先にかけてガスおよびLPG販売の需要が大きく、多くの売上が計上されるという季節の変動要因があります。
ガス販売量等は堅調に推移しており、気温、原料価格の変動要素はあるものの、通期の業績見通しにつきましては、予想通りを見込んでおりますため、現時点での修正はありません。

より詳細な財務データはこちら

北海道ガス IR

検索

中間配当について

中間配当金につきましては、本年10月26日開催の取締役会において、1株につき4円とすることを決定させていただきました。

キャベツのミルフィーユ仕立て

エネルギー(1人あたり)
195kcal



材料(4~5人分)	
キャベツ	1個
ベーコン薄切り	12枚
トマト	2個
ニンジン	1本
玉ネギ	1個
セロリ	1本
赤ピーマン・緑ピーマン	各1個
プチトマト	7~8個
ブロッコリー	1/2個
カリフラワー	1/2個
水	2L
固形スープ(香辛料)	3~4個
クローブ	適量
ローリエ	2枚
黒粒こしょう・バジル・オレガノ	適量
カップ1杯=200ml	

作り方

- 鍋に水2リットルを入れ沸かします。
- キャベツは十字に切り目を入れ、さっと熱湯に通し、ベーコンをはさみます。(ゆで汁は残しておきます)
- トマトは湯むきにして種を取り、さいの目に切ります。
- ブロッコリー、カリフラワーは小房に分け、ピーマンは輪切りにします。
- セロリはすじを取って棒状に切ります。ニンジン・玉ネギも大きめに切り、玉ネギにクローブをさします。
- 鍋にキャベツのゆで汁と固形スープ、キャベツ、その他の野菜を入れ、香辛料を適量加え、アックをすくいながら30~40分煮込みます。

<レシピ監修>北ガスクッキングスクール

キャベツはビタミンCがたっぷり。特に芯とその近くに多く含まれています。緑色の外葉にはカロチン(ビタミンA)とカルシウムが豊富で、このカルシウムは吸収がよいことで知られています。胃腸の粘膜の新陳代謝を促し胃酸の分泌を抑える働きのあるビタミンUも含まれています。

株主優待制度について

当社は、地域に根差す企業グループとして、北海道特産の農産品等を優待品とすることで、地域社会に貢献したいと考えております。

■ 対象となる株主さま

毎年3月31日現在の当社株主名簿に記載または記録された1単元（1,000株）以上を保有されている株主さま

■ 送付時期

毎年1回、6月初旬の事業報告送付時に、お米券または商品カタログを同封いたします。

■ 優待の内容

保有株数	株主優待品
1,000株以上5,000株未満	お米券(2kg相当)
5,000株以上	下表の北海道特産農産品等の中から1つ選択

北海道メロン (1.1kg×2玉)



ふじりんご (3kg・10~13玉)



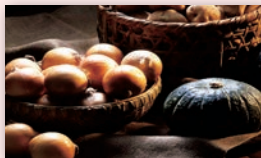
北海道産米 ゆめぴりか・ふっくらりんこ 詰め合わせ (2kg×各1袋)



北海道産クローバー蜂蜜(500g×1本)



男爵&玉ねぎ&南瓜詰め合わせ (男爵・玉ねぎ各3kg、南瓜1玉)



トマトジュース ニシパの恋人 (190g×20缶)



北海道鮭親子丼セット (天然鮭切身4パック、いくら醤油漬・鮭ルイベ漬各60g)



日高昆布 (500g×1束)



※商品は入れ替わる場合があります。※発送時期は商品によって異なります。

表紙イラスト：佐々木 小世里(ささき こより)

平成4年より新聞、雑誌、広告などで活躍するイラストレーター。主な仕事にJRタワーホテル日航札幌のゲスト用ポストカードなど。札幌芸術の森美術館企画展「真冬の花畑」参加(平成22年)。著書に「ほっぺおちの旅」(柳亜古と共著)がある。札幌市在住。

会社の概況・株式情報

本社所在地

札幌市中央区大通西七丁目3番地1

主な事業内容

- ガスの製造・供給および販売
- ガス機器の販売および貸付け等

取締役および監査役

代表取締役社長 大槻 博	社外取締役 野田 雅生
代表取締役 岡崎 哲哉	社外取締役 中上 英俊
取締役 堤 信之	監査役(常勤) 合月 宏
取締役 近藤 清隆	社外監査役(常勤) 鈴木 貴博
取締役 土谷 浩昭	社外監査役 小山 俊幸
取締役 杉岡 正三	社外監査役 井上 唯文

執行役員

社長執行役員 大槻 博	執行役員 大関 伸二
副社長執行役員 岡崎 哲哉	執行役員 山本 一夫
常務執行役員 堤 信之	執行役員 八木 渉
常務執行役員 近藤 清隆	執行役員 金沢 明法
常務執行役員 土谷 浩昭	執行役員 井澤 文俊
執行役員 末長 守人	執行役員 前谷 浩樹

株式の状況

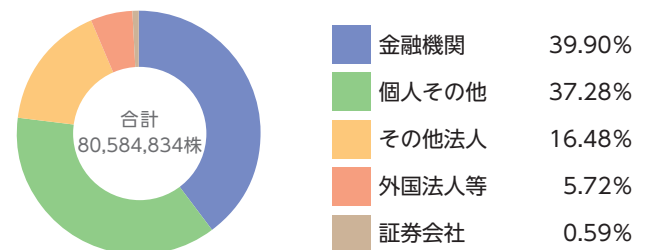
- 資本金 6,453,830,802 円
- 発行可能株式総数 160,000,000 株
- 発行済株式の総数 80,584,834 株(自己株式を含む)
- 総株主数 7,470 名

● 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本生命保険相互会社	4,904	6.13
東京瓦斯株式会社	4,274	5.34
株式会社北海道銀行	3,429	4.28
株式会社北洋銀行	3,427	4.28
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3,093	3.86
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	2,629	3.28
北海道信用農業協同組合連合会	2,475	3.09
札幌市	2,244	2.80
北海道瓦斯従業員持株会	1,671	2.09
第一生命保険株式会社	1,500	1.87

(注) 1. 株主名および持株数は、株主名簿に基づき記載しております。
2. 持株比率は、発行済株式の総数から自己株式(592,285株)を控除して計算しております。

● 所有者別株式数構成比



※本報告書に記載の数値に表示単位未満の端数がある場合、原則としてこれを切り捨てております。



この冊子は環境保全のため、植物油インキとFSC®認証紙を使用しています。見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



北のくらし、もっとできること

北海道ガス株式会社

ホームページアドレス <http://www.hokkaido-gas.co.jp/>